



久米島町立大岳小学校

大岳だより

令和3年10月15日 第7号 発行者 新垣 忍

## 大岳小学校学校目標

- ◎自ら考え、進んで学習にはげむ子
- ◎豊かな心で思いやりのある子
- ◎最後までやりぬく子
- ◎健康で明るい子

## 折り返し！

朝夕吹く風の心地よさに秋の気配を感じさせられる季節となりました。保護者の皆様いかがお過ごしでしょうか。令和3年度も10月に入り、1年の半分を終えました。昨年度に比べると校内での学習や行事は滞りなく順調に進めてきたのかなとは思いますが、感染対策のため対外的な活動がほぼ中止や縮小となりました。特にPTAの皆さん、そして地域の皆さんとの交流ができないのがとても残念です。今の落ち着いた状況が続き元通りの生活が戻ってくることを願うばかりです。



さて学校は今、読書月間中です。「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」とも言われますが全て「実りの秋」となるよう職員一同取り組んでいきます。今後ともご支援ご協力よろしくお祈いします。

## 9月10日【達成の鐘】と名付けました



第5号でも紹介した鐘です。名前は「達成の鐘」に決定しました。がんばりノート1冊につき1回鳴らす権利が与えられます。4年 眞境名星直さん、野村癒華さん、山里心花さん、6年高橋琉空さん、當間七星さんのアイディアを参考にしました。下の2つの願いが込められています。みんな頑張れ！！

- 1, がんばりノートの達成を目指す、それだけでなく大岳っ子が立てた全ての目標を達成して欲しい
- 2, この鐘の音を聞いて、他の人たちも達成した喜びを共有した全員やる気を出して次の目標に向かって頑張る欲しい。

## その後

達成の鐘が鳴り始め一ヶ月が経ちました。徐々に子供たちの中でも定着してきました。鐘が鳴ると職員室にいる先生方が出てきて拍手をおくります。なんと廊下で遊んでいる他の子たちも鐘の音がなると大きな拍手をしてくれます。照れる子供たちが多いですがみんな笑顔です。中にはすぐには「がんばり」を出さずに3回分ためて3回連続して鳴らす計画的？な子もいます。「みんなで頑張った子を賞賛する。」これからもずっと継続していきたいです。



## もう一つのお話

運動会で私の隣の席に座り（偶然かな？）最後まで曾孫の6年花城大松さんに声援を送っていた新里初枝おばあちゃん。（ご寄付も頂きありがとうございました。）大松さんの名前の由来などを楽しくゆんたくしました。足はまだがんじゅーよーと話してましたが年齢を聞いてびっくり なんと100歳！なんて元気なおばあちゃんだと思いましたがその後聞いた話で更に驚き！！以前大岳小の用務員をしていたことがあるそうです。達成の鐘を鳴らしていたもう一人を発見！！（^\_^）

## 班別運動（大縄とび）



体力をつけるためと縦の絆を深めるために行っています。低学年の子たちも大分上手になってきました。



いつもの振り返り⇒「両足跳びなのが納得いかない。次は片足で跳びたい」「26回跳べたけど次回はもっと跳びたい」しっかりとその日を振り返り次回の展望まで持ちます。